

〔様式 1〕

## 事務事業評価表

1～11までは、担当課による評価

記入年月日	平成15年3月7日			
平成15年度	事業コード	13110	電話	042-769-8341
担当部課名	保健福祉部	保育	課	保育係
事務事業名	施設整備費補助金			

## 1 総合計画における位置づけ

政策名	第3章	子どもが健やかに育つ環境づくりを進めます	事業開始年度
基本施策名	第1節	子育て環境づくりの推進	63以前年度
施策名	第1施策	保育環境の整備・充実	

## 2 実施根拠及び関連法令等

社会福祉法人の助成に関する条例、同条例施行規則、相模原市補助金等に係る予算の執行に関する規則、保育所施設整備費補助要綱、保育所設備整備費補助要綱、民間保育所施設整備費補助金交付要綱

## 3 事務の区分

自治事務

## 4 経費の区分

義務的経費

## 5 事務事業の分類

市単独事業

## 6 受益者負担

あり

## 7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか	(2)対象(誰、何)
<ul style="list-style-type: none"> <li>日々保育に欠ける児童が健やかな生活を送れるよう、安全で良好な保育環境を整備する</li> <li>待機児童解消のため定員拡大を図るとともに、多様化する保育ニーズに対応できる施設を整備する</li> <li>少子化対策の一環として、市民が安心して子育てができるよう子育て支援の拠点施設として保育所を整備する</li> </ul>	社会福祉法人が設置経営する保育所 対象数 2
(3)平成14年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容	
[新磯野保育園増改築工事]...定員増及び老朽化に伴う建て替え ・ 定員 90人 110人(20名増) ・ 総事業費 267,049千円(うち国県補助128,304千円、市補助47,089千円、法人負担2,656千円)  [すすきの保育園空調設備改修工事]...空調設備老朽化に伴う改修 ・ 総事業費 12,200千円(うち市補助5,000千円、法人負担7,200千円)	
(4)個別計画の概要	概要
計画名	新さがみはら子どもプラン
計画年次	13年度～17年度
子育て支援の総合的推進 子どもが健やかに育つ環境づくりを進めます 2 安心して働ける子育て支援の環境づくり 7) 保育所の施設整備	

## 8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

15,16年度は目標値

成果指標	指標名	指標式	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
				12	13	14	15	16
活動指標	定員増加率	施設整備により増加した定員(前年度からの累積)÷520人(子どもプラン目標数値)×100	定員増加率から、子どもプランで設定されている目標値に対して施設整備により実現した定員増について効果を見る	11	63	72	76	81

## 9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

事業費	決算(予算)額	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
		決算	決算	決算	予算	予算(見込み)
	人員・時間数	1人・1年	1人・1年2.5か月	1人・3.5か月	1人・4.5か月	1人・4.5か月
	人件費	8,390	10,138	2,447	3,146	3,146
	その他経費	0	0	0	0	0
	合計	226,333	888,315	54,536	114,616	276,146
	特定財源	15,000	860,172	0	54,838	125,000
	対象数	9	9	2	4	4
	対象の単位あたり経費	25,148.1	98,701.7	27,268.0	28,654.0	69,036.5

10 個別評価

(1)達成度 評価 A ▼	A：達成している	チェック項目	・成果指標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	B：一部達成していない		・活動指標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	C：達成していない		・事業目標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
		説明	施設整備により保育環境が著しく向上し、定員枠拡大も実現されている
(2)必要性 評価 A ▼	A：適応している	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっている
	B：一部適応していない		<input checked="" type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している
	C：適応していない		<input type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要がある 施設整備により多様化する保育ニーズに対して適格な対応が図られている
(3)有効性 評価 A ▼	A：有効である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である
	B：一部有効でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている
	C：有効ではない		
		説明	施設整備により市民が安心して子育てできる子育て支援の拠点機能が整備されている
(4)効率性 評価 B ▼	A：優れている	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている
	B：一部改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている
	C：改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない 社会福祉法人会計の規制緩和(新会計)、国庫制度の抜本改正に伴い、市補助部分については、事業主体別、内容別に補助の方法を変えるなどの工夫・検討が必要
(5)公平性 評価 A ▼	A：公平である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である
	B：一部公平でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である
	C：公平でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)
		説明	現段階では公平性が確保されているが、今後は、新会計の定着、社会福祉法人以外の事業主体の参入の可能性を考慮した補助制度の検討が必要
成果向上の余地		事業費削減のために取り得る手段と削減額	
<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> ない	説明： 補助項目を随時見直すことで、さらに多様化する保育ニーズに的確に対応できる施設となるような成果向上が期待できる。また、複雑な補助算定方法等の簡素化により、事務効率の向上が期待できる	手段	単なる建て替え事業等に対しては、市補助を行わないなど改善の余地がある。ただし、当面は待機児童の解消が優先課題であり、大幅な経費節減は困難と思われる
		削減額	0 千円

11 総合評価

評価 AA ▼	他自治体の類似事業との比較	
	県内各市及び中核市(和歌山市、豊橋市を除く)については、ほぼ同様の趣旨の補助制度となっている。 国の制度上、社会福祉法人が負担することとなっている補助基準事業費の1/4について、市が補助を行う(補助率については、自治体により若干差異がある)	
今後の進め方		
<input type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明
<input checked="" type="checkbox"/>	見直し	基本的には継続すべき事業である。ただし、平成15年度中に国庫制度の抜本的な改正が行われることから、市制度についても整合を図る予定である。市補助については、保育ニーズに的確に対応し、市の施策に合った事業内容に対して、項目別に加算する方向で検討中である。また、補助制度改正に併せ、複雑な補助金算定方法等の改善も図る
<input type="checkbox"/>	廃止	
<input type="checkbox"/>	完了・廃止済	

12 二次評価コメント

法人負担のあり方につき、部内で検討すること
-----------------------